

進路だより

いわき支援学校くぼた校
進路指導グループ
<第11号>
平成30年12月21日発行

産業現場等における実習

後期の産業現場等における実習では、1年生も校外へ出て、多くのことを学んでくることができました。初めての校外での実習はどのように感じたでしょうか？くぼた校では、1学年の後期から校外実習に出ています。卒業まで合計して5回の実習の機会があります。実習先をいろいろと経験すると、仕事の幅が広がります。自分に合った働き方を試すのもこの機会となります。

今回の実習先からのご意見としてコミュニケーションについてのアドバイスが多くありました。仕事は自分に合っても、共に働く仲間とうまくやっていけなければ、実習先を進路先とすることはできません。周囲の人たちとどのようにかかわっていくかが大切です。そのためにも、学校や家庭、地域における普段の生活の中で、どのように人とかかわっていくかが問われます。言葉遣いや、かかわる態度はどうあるべきなのか、高等部3年間の中で考えてほしいと思います。

※生徒のみなさんも読んでみよう！



(FCマルト中岡店)



(創造空間)



(三協エレクトロパーツ)



(創造空間)



(ドームいわきベース)



(福祉協会)

校内実習

産業現場等における実習に合わせて、一部の生徒が校内実習に取り組みました。実習はリサイクル班（エコキャップ分別、校内清掃）、製作班（箱折り、袋作り、リボン作り）、外注作業班（カレンダー巻き）、オフィスアシスタント班（プリントリサイクル、シュレッダーがけ）を行いました。

それぞれの班に分かれて、自分の目標達成に向けて一生懸命に仕事に取り組むことができました。実習を重ねるごとに挨拶や返事の声が大きくなり、自分から報告や確認もできるようになってきましたね。この実習でできるようになったことを今後の学校生活にも生かしましょう。また、校内実習評価表をもとに、今回の実習の課題について、しっかり振り返りができると良いですね。



リサイクル班



製作班



外注作業班



オフィスアシスタント班

～職場開拓～

<職場開拓（企業）について>

平成30年4月からの法定雇用率の改正（民間企業は2.0%→2.2%）に伴い、障がい者雇用に前向きな企業は以前より増えてはいるもの、ハローワークにおける障がい者枠の求人はまだ多くありません。そのため、学校における産業現場等における実習が即、卒業後の進路へつながることも少なくありません。限られた実習を生かしていくために、各学年で行う職場見学も、進路について考える大切な機会となります。

本校では、今後も学校ぐるみの企業開拓を進めていきたいと考えております。保護者の皆様においても、地域の障がい者に対する就労に関心を寄せていただき、学校へ情報を寄せていただけると幸いです。

<職場開拓（福祉事業所）について>

御承知のとおり、地域の福祉事業所の数には限りがあり、南部地域は特に少ない現状です。さらに、現在の運営システム上仕方がないことなのですが、すでに定員を満たしている事業所もあり、現体制で受け入れられる範囲で・・・という回答をいただくこともあります。

このような状況下において、私たちが暮らすこの南部地域のニーズを伝えていくことはとても大切なこととなります。行政は、ニーズがあつて初めて動き出します。声が上がらないところにサービスは成立しません。行政に対しても福祉事業所に対しても機会をとらえて声を上げていく動きが必要です。保護者の皆様の声が一番大切となります。

～進路説明会～

12月13日（木）に保護者を対象とした進路説明会を行いました。お忙しい中、19名の保護者にご参加いただきました。ありがとうございました。

前半は進路先の説明や進路決定までの流れについて確認し、その後、2年生を対象に行われる地区別相談会&就労アセスメント説明会（2月5日 いわき支援学校にて実施）について、進路指導主事からお話しさせていただきました。保護者の皆様はすでにご存じの情報だったかとは思いますが、改めて聞くことで、情報の整理ができたのではないかと思います。



後半は平年金事務所の方から、障害年金を受け取るまでの手続きに関することを中心にお話しいただきました。

ポイントとしては

- ①手続きは20歳の誕生日から行うことができる。
- ②記入書類が複数あるので、誕生日の1か月前に相談に来て欲しい。相談は市役所か、平年金事務所（要予約）で行う。
- ③受給の可否や等級については、提出された書類をもとに審査し、決定する。ということです。

参加された保護者の方からは「年金について、これまで考えたことがなかったので、話を聞いて良かった。」「忘れてしまいそうなので、来年も話を聞きたい。」などの感想が寄せられました。

お子さんの将来の生活を考える上で、進路に関する情報を得て、本人を含めて家族で話し合うことは大切です。来年度も進路説明会を行う予定ですので、ぜひ、ご参加いただければと思います。